



生野南小学校 跡地活用計画



まちぐるみ教育

地域の多様な
社会的資源に学ぶ

まちぐるみ
学校の学び



12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に再編

生野区では、西部地域において12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に再編する案として「生野区西部地域学校再編整備計画」の推進に取り組んでおり、保護者や地域住民にご理解が得られるように取組を進めています。



学校配置の見直しに伴う、小中一貫した教育環境づくりを行うことにより、
目指しているもの

- 災害に強いまちづくりに向けた環境整備などを見据えた新たな学校づくり
- 幼少期から中学校卒業まで地域ぐるみで関わりを持ち安心して子育てができるようなまちづくりの実現

しかし一方で、学校再編の規模が非常に大きく、
区としての課題や、地域からのこんな声も...

学校が地域コミュニティ・地域活動の拠点だったんだけどなくなっちゃう...?

子育て世代が出て行ったり
まちが衰退しない？

区西部地域は密集住宅市街地やで！
災害時避難所として校地・校舎は残さなあかん！

そこで！

こうした区の抱える課題や地域の懸念の解消とともに目指すのは...

守

これまでの学校の
避難所機能は
備える！

両立！

まちの活性化に
つながる持続可能な
学校跡地運営

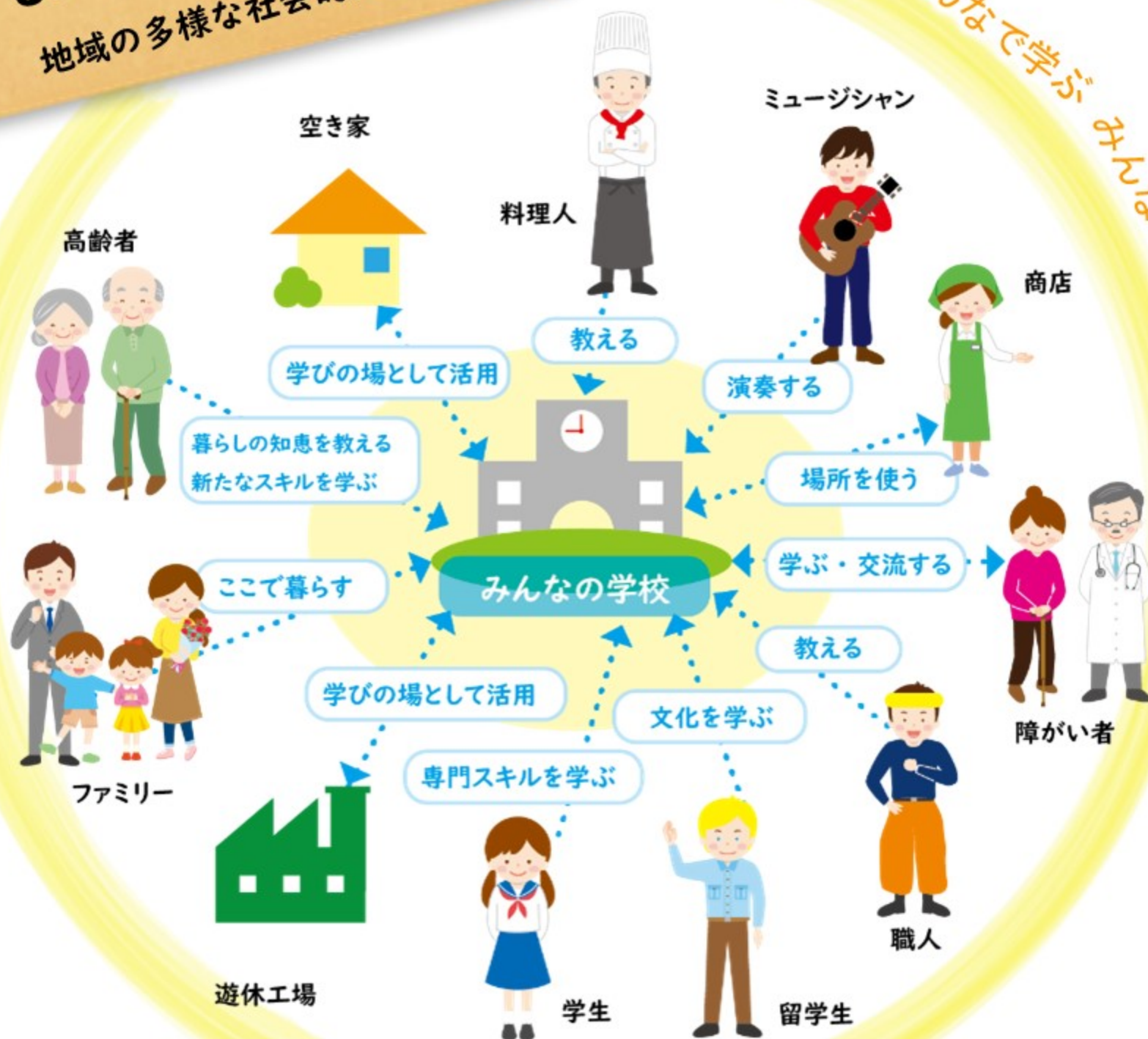
攻

閉校した後も「みんなの学校」として
学校を開いていく！

まちぐるみ教育

地域の多様な社会的資源に学ぶ

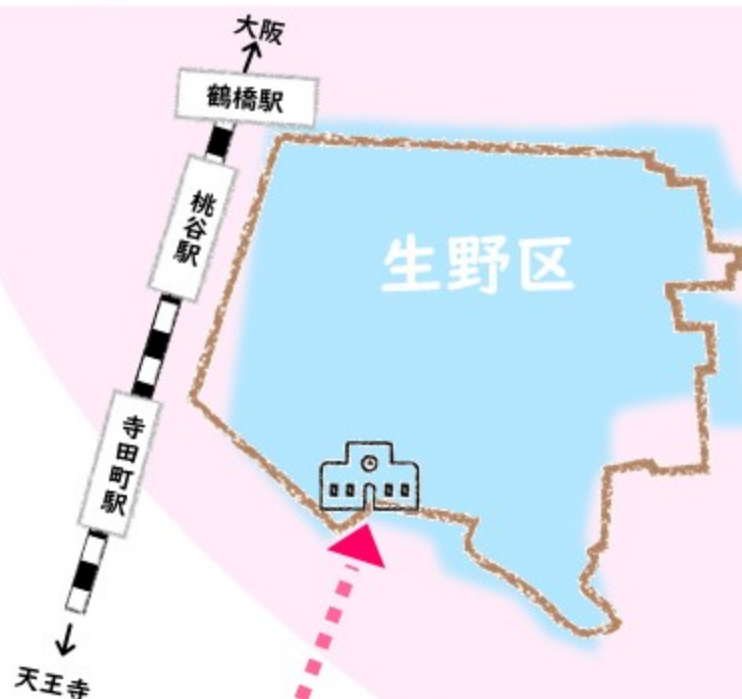
みんなで学ぶ
みんなが創る



学校跡地を

「跡地をどう活用していくか」が肝^{きも}!!

このまちづくり構想を基に生野南小学校の具体的な活用方針をまとめたものが、本活用計画です。



ここに
生野南小学校があります！

そもそも生野ってどんなまち？

外国籍住民比率が約20%で、近年では中国人やベトナム人の留学生や技能実習生といったニューカマーにより、多国籍化が進んでいる一方、寺社や旧街道筋などの歴史的資産とともに、戦前からの「長屋」や「路地裏空間」などの下町文化が色濃く残る地域でもあります。



このエリアは

人や物の流入が多く、交通の便に恵まれた地域！

製造/ものづくり関連企業が集積しています



区が発行するリーフレット。
区内100社（令和元年度時点）の
ものづくり企業について、
働く人や技術の魅力を紹介



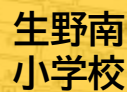
いまざとライナー（BRT）

生野南小学校は、幹線道路である今里筋に隣接しており、近隣に大阪中央卸売市場東部市場、百済貨物ターミナル駅といった物流を担う施設もあり、人や物の流入が多い地域といえます。現在、今里筋には、社会実験中のいまざとライナー（BRT）を含め、複数の路線バスが運行しており、小学校から徒歩10分程の距離にはJR東部市場前駅がある等、交通の便にも恵まれた立地となっています。

また、生野区の製造業・事業所数は大阪市内で1位を誇りますが、区内でも特に生野南小学校周辺には、製造/ものづくり関連企業が集積しています。



80%





利用区画を示した平面図

活用可能スペース



- ・校舎（屋上を含む。ただし、図工教室、
備蓄倉庫は除く）
- ・その他の敷地（外構部分等）

用途指定スペース



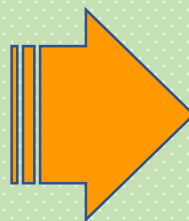
- ・図工教室（校舎1階部分）
- ・備蓄倉庫（校舎2階部分）
- ・講堂内倉庫（講堂1階部分）
- ・体育倉庫（グラウンド内）

条件指定スペース



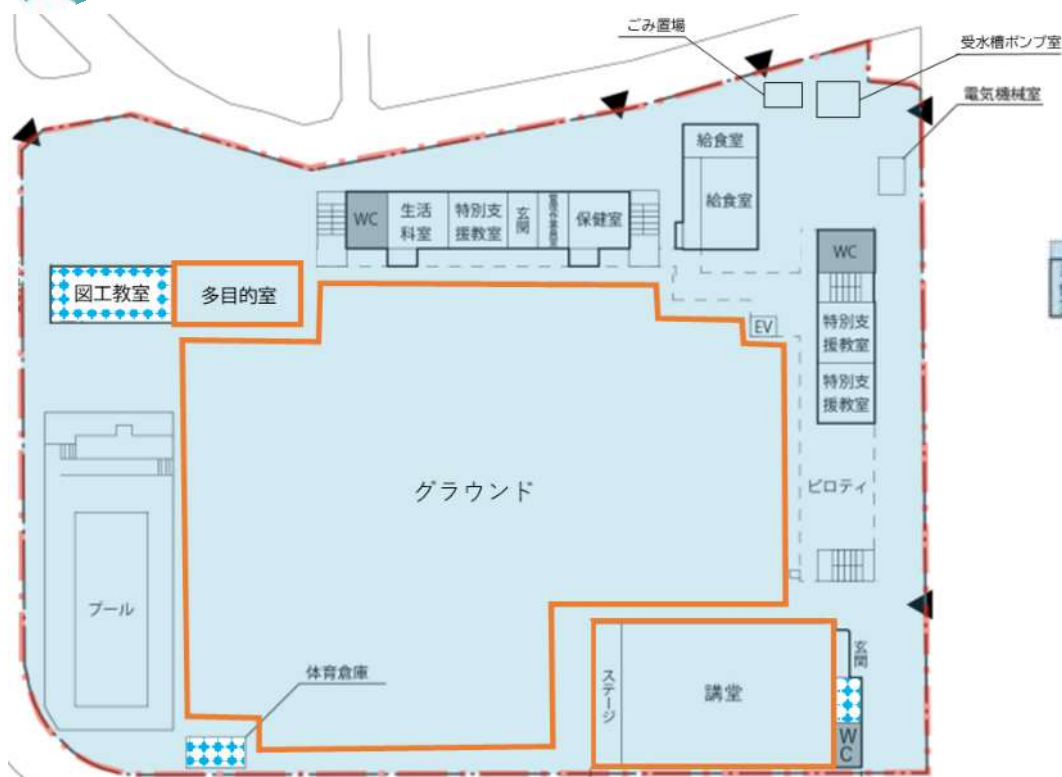
- ・講堂
- ・多目的室（校舎1階部分）
- ・グラウンド（遊具・体育倉庫等含む）

災害時には

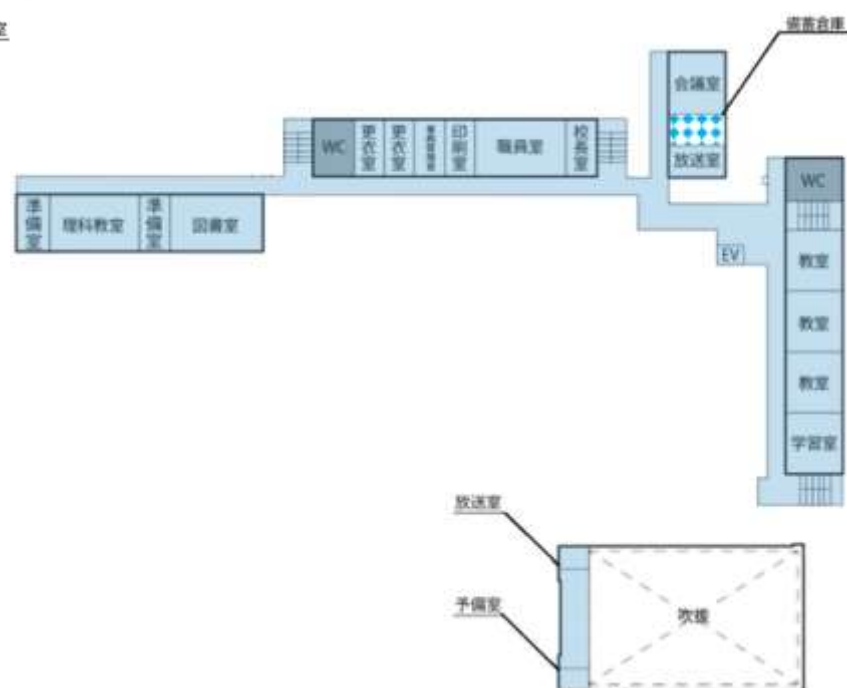


「講堂」
「グラウンド」
「多目的室」
「11教室以上」
を開放する

1階



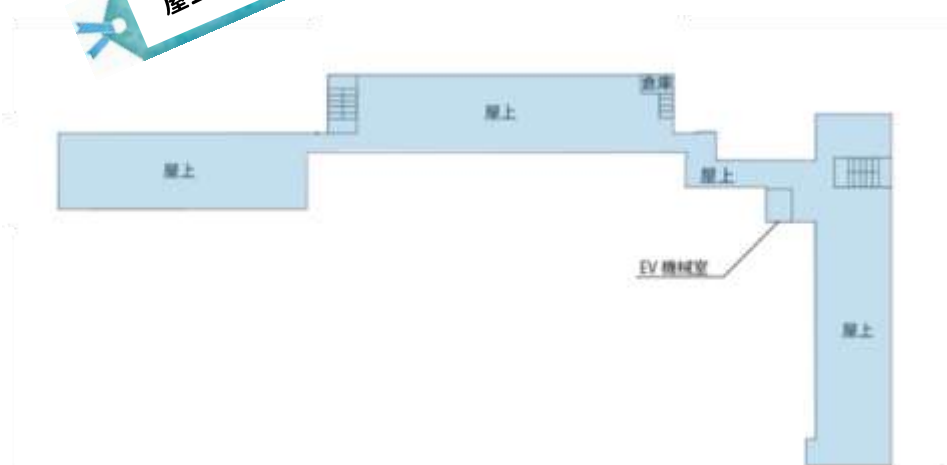
2階



3階



屋上(校舎)



- 活用可能スペース
- 用途指定スペース
- 条件指定スペース
- 出入口

活用にあたっての考え方と要件

活用にあたっての基本的な考え方



活用にあたり求めるマインド

前提とするもの

- 災害時には避難所として開放するとともに、地域の防災拠点としての機能を有するもの
- パブリックマインドを持った活用とし、地域と緊密に連携し、地域貢献に資する地域コミュニティ機能を有するもの
- 基本的に校舎施設全体を一括して運営しつつ、かつ持続可能な運営となるもの

望まれるもの

- 人々に居場所と持ち場を提供できる地域包摂的視点を有するもの
- 周辺エリアの特徴・文化を活かした様々な学びの機会や雇用の場の創出へとつなげ、生野区ならではの教育・仕事・暮らしをまち全体で育てていく拠点となるもの
- 周辺エリアとのつながり・波及と地域活性化が見込めるもの

生野南小学校で特に望まれるもの

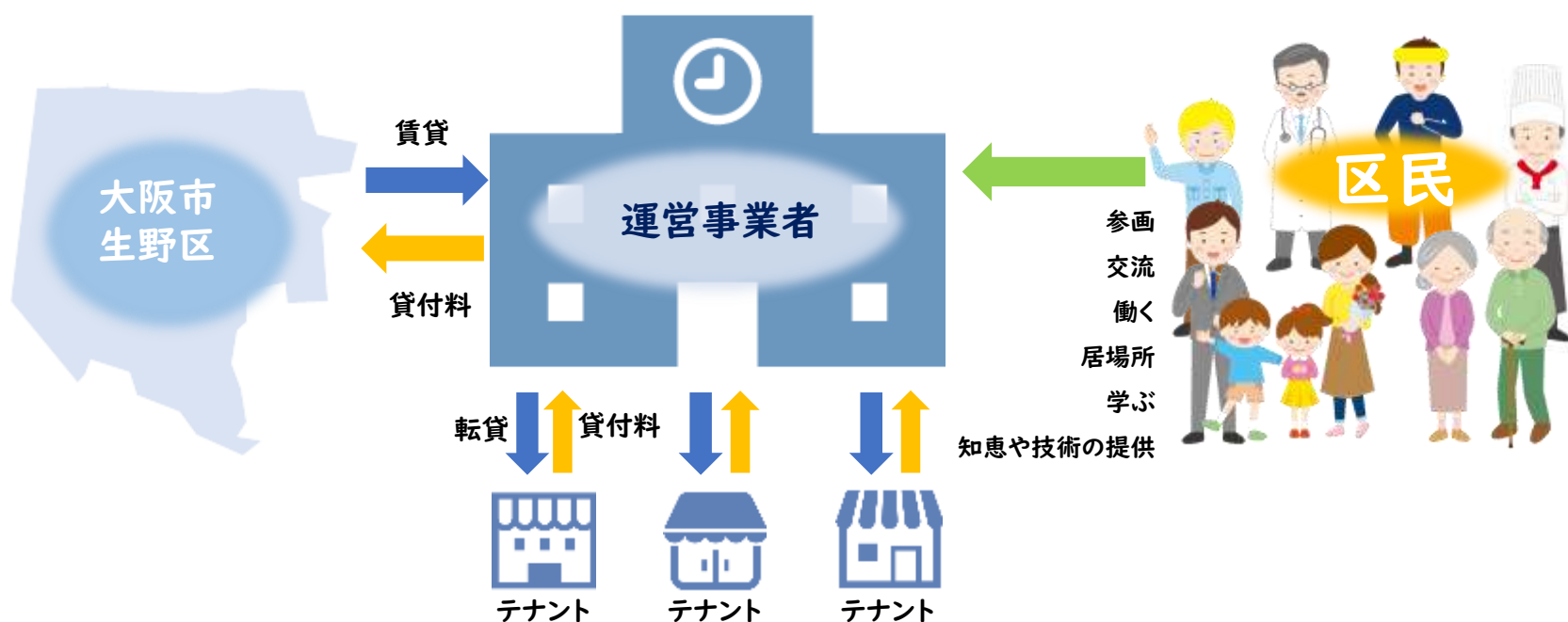
- 子どもも大人も、「新たな学び」と「交流/居場所」の機会が得られる場所であること

持続可能な運営スキーム

民間のノウハウを活用して、地域および行政との協働により、自律的で持続可能な運営を行います。

ひとつの事業者が区から施設全体を借り上げて運営する形態を基本

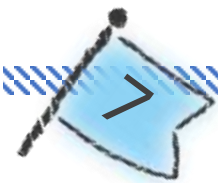
小学校全体の企画・投資・マネジメント



貸付方法	借地借家法上の定期建物賃貸借契約(建物)
貸付期間	25年間
貸付料	874,500円／月（消費税及び地方消費税相当額を含む）

主な費用負担

負担者	費用項目
運営事業者	・事業に伴う改修・改装(初期含む)に要する費用
	・施設全体にかかる維持管理費
	・その他事業に伴う維持管理費等
本市	・施設の大規模修繕費用（外壁改修工事、屋上防水改修工事）



防災機能と地域コミュニティ機能



施設の運営にあたり、事業者、地域および行政の三者による協議体を設置し、施設運営全般（防災・地域活動含む）について協議します。



災害時に地域住民が
安全に避難できるスペースに！

「講堂」「グラウンド」
「多目的室」「11教室以上」
を開放する

地域活動を継続的に

これまでの地域活動についても、
地域ニーズ・意向を踏まえ、生野南
小学校跡地において継続して実施



問合せ先

担当：生野区役所 地域まちづくり課

住所：〒544-8501

大阪府大阪市生野区勝山南3丁目1-19

TEL：06-6715-9017

FAX：06-6717-1163